



SPA JAM 2023

温泉で
ハッカソン

第3回東京予選大会は、「御朱印GO」を開発した 「ソラエフ」が最優秀賞に決定！

2023年9月4日

SPA JAM2023実行委員会

一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム

一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム主催の国内最高峰のアプリクリエイター競技会であるSPA JAM2023第3回東京予選大会が、9月2日(土)から3日(日)にかけて開催されました。第3回東京予選大会では「観光」というテーマが設定され約24時間でアプリを開発するハッカソンを開催した結果、最優秀賞を勝ち取り本選出場を決めたのは「御朱印GO」を開発したチーム「ソラエフ」となりました！

第3回東京予選大会 最優秀賞チーム

- ・チーム名 … ソラエフ
- ・アプリ名 … 御朱印GO
- ・チームメンバー … 飯田拓馬、中村育豊、廣川 昶丸、高木 凜
- ・アプリの内容 … ソラエフが作ったアプリは、御朱印の受け取りの待ち時間を解決する「御朱印GO」。スマートフォンを「御朱印BOX」に入れることで、御朱印データを即座にアプリで受け取ることができる。アプリだけでなく、ハードウェア開発、デザイン、ワンタイム化したQRコード生成、画面共有の無効化などの不正対策の検討も、技術的に評価されていた。定番の”観光”手段である御朱印集めの敷居を下げ、気軽に体験できるようになる「御朱印GO」が、東京予選の最優秀賞として選ばれた。



最優秀賞チーム「ソラエフ」



開発アプリ「御朱印GO」

第3回東京予選大会 優秀賞チーム

- ・チーム名:PiedPiper
アプリ名:Wanderist
代表:高尾凌我

- ・チーム名:おのまとぺ
アプリ名:キスは観光のあとで
代表:鹿又菜摘

- ・チーム名:Flutters
アプリ名:タビまえダイエット
代表:指谷歩

2023年11月11日(土)から開催される本選大会は、各予選での最優秀6チームと全予選の優秀賞チームから選考された2~3チームが本選に出場します。

SPA JAM2023 第3回東京予選大会 概要

- ・日程:2023年9月2日(土)~3日(日)
- ・会場:株式会社ドワンゴ セミナールーム
- ・参加チーム数:10チーム(38名)
- ・テーマ:観光

- ・審査員:
千代田 まどか氏 Microsoft Cloud Developer Advocate
増井 雄一郎氏 Product Founder & Engineer 風呂グラマー
山口 邦雄氏 株式会社バンダイナムコスタジオエンジニア マネージャー
神武 里奈氏 株式会社マンガボックス エンジニア (SPA JAM2020優勝者)
西中 智樹氏 PayPay株式会社 Cloud Infrastructure Team (SPA JAM2018 優勝者)

- ・出場チーム(開発アプリ):
Pied Piper(Wanderist)
AKKS(おみポケ)
lugworm(日本一周! すごろくいず)
おのまとぺ(キスは観光のあとで)
マッシュ&ルーム(毎日うんちくん)
チームアンリミテッドエグゾディア(Wander Lens)
ゆかいな仲間たち(TraTra (TradeTrails))
KMMY(パズルメモリアル)
Flutters(タビまえダイエット)
ソラエフ(御朱印GO)



アイデアソン風景



表彰式



集合写真

<SPAJAMとは>

今年で10回目を迎える SPAJAM2023 は「温泉でハッカソン」を合言葉に、本選は温泉地で、予選はリアルとオンラインとして開催します。スキルを向上するための競技、交流と実践する場(リアルとオンライン開発)を提供する国内最高峰のハッカソンです。

生成AIを活用したアプリ開発についても情報インプットします！！
スポンサー及びご協力企業様には、リモート開発の実践、クリエイター等とのつながり、企業同士の新たなアライアンス構築等を通してイノベーションを創出する最適な機会をご提供します。

今年も、学生を対象にした、エキスパートクリエイターとチーム開発できるプレミアムハッカソン「スパジャム道場」と、地方創生を目的とした「DomaJAM week」も開催します。

<オンラインとリアルでハッカソン特別プログラム>

新型コロナウイルス感染防止の観点からリアルハッカソンを開催することが困難な状況となっておりましたが、このような危機的な状況をポジティブに捉えて、ビデオ会議やチャットツール等のITツールを活用したオンラインハッカソンのフォーマットを開発しました。



VR空間等のITツール等を活用



参加者全員に「お楽しみ袋」を配布



本選では豪華賞品を提供

SPAJAM2023

<https://spajam.jp/>

<協賛・協力企業>

ガンホー・オンライン・エンターテイメント(株)、(株)ディー・エヌ・エー、(一社)シビックテック・ラボ
(株)バンダイナムコスタジオ、(株)ダウンゴ、(株)エムティーアイ、フリーユ(株)、(株)コロプラ
KMT(株)、(株)チームミズキ、ケータイWatch、gamebiz、LIGARE、リセマム、IT media、4Gamer.net、
ファミ通Apps、熊本大学、崇城大学、(株)ARIAKE、平田機工(株)、(株)フォレストコーポレーション、
Google、ユニティテクノロジーズジャパン合同会社、クラスター(株)、(株)エンバウンド
損害保険ジャパン(株)、日本ビジネスシステムズ(株)、テレビ熊本、(株)エーアイ

▼本リリースのPDF版はこちら

https://www.mcf.or.jp/temp/spajam/mcf_release_20230904spajam.pdf

※ハッカソンとは

ハッキングとマラソンを掛け合わせた造語。SPAJAMではスキルを競い合う競技として、テーマに沿ったアプリを決まった時間内で企画、開発、発表して頂きます。

◆一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム(略称:MCF)

モバイルコンテンツ関連産業の健全な発展のため、消費者や関係団体等と円滑な関係を構築し社会との共存共栄を目指して、業界及び会員の活動をサポートしていくことをミッションとして活動している業界団体です。会員数はコンテンツプロバイダーを中心に79社(2023年9月現在)
<https://www.mcf.or.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

- 一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム 担当者:岸原、中村、山崎
東京都渋谷区恵比寿 4-4-5 第3伊藤ビル603 〒150-0013
Tel:03-5449-6409 Fax:03-6456-2956
E-mail:info@mcf.or.jp URL:<https://www.mcf.or.jp/>